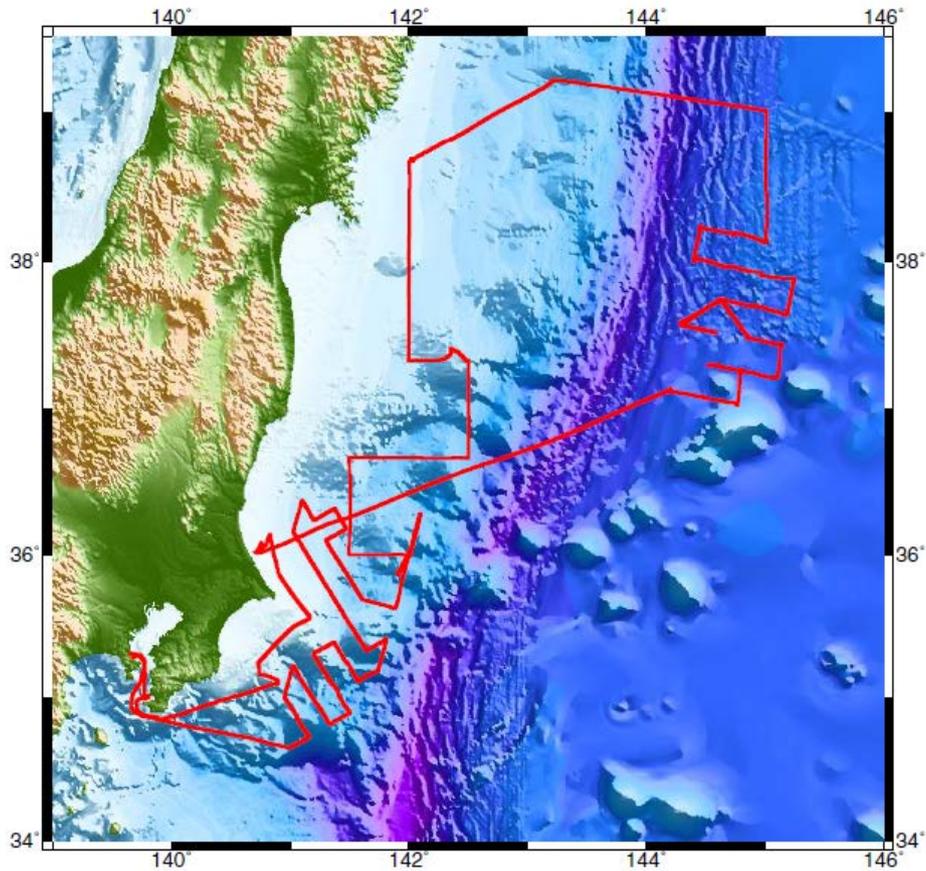


提出日平成23年7月12日

クルーズサマリー

1. 航海関連欄内容：

- (1) 航海番号・使用船舶：YK11-E05・「よこすか」
- (2) 航海名称（実施要領書名）：平成23年度所内利用「東日本沖海域における海域モニタリング計画緊急調査航海」
- (3) 首席研究者・所属機関：高橋努・海洋研究開発機構
- (4) 課題代表研究者・所属機関：篠原雅尚・東京大学地震研究所
- (5) 課題受付番号・研究課題名：2011年東北地方太平洋沖地震に関する総合調査
- (6) 航海期間・出港地～寄港地～帰港地：
平成23年6月26日～7月6日・海洋研究開発機構岸壁～横須賀新港
- (7) 調査海域：東日本沖
- (8) 船舶の航跡図：



2. 本文：

(1) 目的：

2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の震源域での地震観測を行い、余震活動や余効変動、低周波微動などの現象を捉えることを目的とする。

(2) 実施項目：

1) 海底地震計 (OBS) の回収

KR11-E03 航海において海溝海側に設置した OBS20 台を回収した。
房総半島沖に設置されていた気象研 OBS1 台を回収した。

2) OBS の設置

33 台を設置した。

3) 海底地形観測

航路上にて SEABEAM を用いて海底地形を取得した。

4) 音速補正のための水温観測

海底地形調査の音速補正用に expendable-Bathy Thermograph (XBT) を実施した。